

令和3年度経営計画

1. 業務環境

(1) 岐阜市の景気動向

我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善により、持ち直しの動きになることが期待されます。今後も、感染症拡大による社会経済活動への影響が、内外経済を下振れさせるリスクに、十分注意する必要があります。

こうした中、岐阜市においては、民間需要の停滞、取引先の減少、価格競争の激化を経営上の問題点として挙げる企業が依然として多く、加えて、新型コロナウイルス感染症の影響やその先行きが見通せない等、市内中小企業・小規模事業者は多くの問題を抱えている状況にあります。

(2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

岐阜市の人口は、平成19年に死亡数が出生数を上回る自然減少に転じて以降、減少幅が拡大し、少子高齢化が進んでおり、岐阜市の事業所数も減少傾向にあります。

岐阜市が実施している中小企業景況調査（令和3年1月調査）の結果によれば、業況判断D Iは前回調査時（令和2年7月）より24.5ポイント回復してマイナス46.2となっておりますが、来期（令和3年1月～6月期見通し）は13.8ポイント悪化する見込みとなっております。

また、新型コロナウイルス感染症対応に関する特別調査では、新型コロナウイルス感染症による売上高の影響について、マイナス影響が発生した・発生が見込まれる企業は約9割に上り、主なマイナス要因については、国内営業・販売の減少、活動自粛が約8割をしめ、市内中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一層厳しい状況にあることが伺えます。

2. 業務運営方針

新型コロナウイルス感染症の影響により課題を抱えた岐阜市内の中小企業・小規模事業者に対し、迅速かつ弾力的な資金調達を支援します。

また、中小企業・小規模事業者のニーズにあった国や岐阜市の施策に基づく保証制度利用を推奨することで、金融支援や経営改善・生産性向上のための経営支援を行い資金繰りの円滑化に努めます。

一方で、地方創生への貢献や地域経済活性化のため、新たに創業しようとする若者や女性、高齢化に伴い事業承継の検討が必要になった経営者についても、効果的な創業支援や事業承継支援に取り組むことが重要です。

こうした認識に基づき、令和3年度は、小規模協会の強みを活かした「かゆいところに手が届く」サービスを展開し、「信頼のある協会」、「特色のある高品質なサービスを提供する協会」、「親切・親身な協会」となるよう努めます。また、業務の取り組みを一層「見える化」「見せる化」する等露出度を高め、市内の中小企業・小規模事業者の振興と地方創生に貢献するため、役職員一丸となって以下の点を本年度の重点課題として実施します。

- (1) 保証部門では、コロナ禍及びアフターコロナの状況下における迅速かつ弾力的な保証審査を行い、中小企業・小規模事業者のニーズにあった金融支援に努めます。
- (2) 経営支援部門では、協会と金融機関、支援機関が横の連携を更に深め、中小企業・小規模事業者との対話を通じて、積極的な経営支援に努めるとともに、コロナ禍で負債を抱えた経営状況が苦しい中小企業・小規模事業者に対する支援を行っていきます。
- (3) 期中管理部門では、事故先に対し、金融機関との連携を密にして情報を収集し、個々の中小企業・小規模事業者の実態に応じて柔軟に返済緩和等の条件変更を行い、事故解消並びに代位弁済の抑制に努めます。
- (4) 回収部門では、回収部門における基本ポリシーの考え方を基本として、管理コストを考慮した取り組み・スタンス取り入れ、効率性を重視した管理・回収を図ります。
- (5) 保証協会の公的使命や社会的責任を果たすため、コンプライアンス態勢の継続的な強化や反社会的勢力等の排除に努めるとともに、多様なニーズに応える為、人材の育成・広報活動・情報の分析と活用を図りながら、組織体制の構築を行います。

3. 保証承諾等の見通し

令和3年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

| 項 目 | 金 額 |
|-------------|-------------|
| 保 証 承 諾 | 33,398 百万円 |
| 保 証 債 務 残 高 | 130,079 百万円 |
| 代 位 弁 済 | 1,600 百万円 |
| 回 収 | 320 百万円 |